第140回 日本医学会 シンポジウム

症性腸疾患

最近の進歩一

平成23年6月9日末 13:00~17:00 B

日本医師会館 大講堂 〒113-8621 文京区本駒込2-28-16 TEL: 03-3946-2121 (代) 場

入場無料 事前登録制

13:00 開会の挨拶

13:05 序論

髙久 史麿(日本医学会長)

日比 紀文 (慶應義塾大·内科学)

1. わが国の炎症性腸疾患の疫学, 病因, 病態の最新情報

座長 菅野健太郎(自治医科大·内科学)

13:15 1. 潰瘍性大腸炎

13:35 2. クローン病

松本 誉之 (兵庫医科大·下部消化管科)

金井 隆典 (慶應義塾大·消化器内科学)

Ⅱ. 炎症性腸疾患内科治療の進歩と課題(ガイドラインをまじえて) 座長 日比紀文 (慶應義塾大·内科学)

13:55 3. 潰瘍性大腸炎

14:20 4. クローン病

上野 文昭(大船中央病院)

渡辺 守(東京医歯大·消化器内科)

座長 畠山勝義 (新潟大・消化器・一般外科)

III. IBD治療(内視鏡治療,外科治療)

14:45 5. クローン病の内視鏡治療(拡張術)の適応と限界

15:00 6. クローン病に対する外科治療の進歩

山本 博徳(自治医科大·消化器内科)

佐々木 巖 (東北大·生体調節外科)

15:25 7. 潰瘍性大腸炎に対する外科治療の適応とその進歩(Colitic Cancerを含む)

渡邉 聡明(帝京大·外科学)

15:50 休憩

16:05 総合討論

司会 菅野 健太郎(自治医科大·内科学)

日比 紀文 (慶應義塾大·内科学)

畠山 勝義 (新潟大·消化器·一般外科)

岸本 忠三(日本医学会副会長)

16:55 閉会の挨拶

17:00 終了

催:日本医学会

第140回日本医学会シンポジウム: **菅野 健太郎・日比 紀文・畠山 勝義**

参加費:無料出席者は討論に参加できます。

参 加 方 法:<3方法> FAX送信・郵便はがき・日本医学会ホームページ登録

(記入項目:氏名、住所、電話、職業)

氏名、住所等の個人情報は、入場券の送付に使用させて頂きます。

第三者に提供することはありません。

入場券:参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。

締め切り: 先着500名(500名に達した場合には、入場券は送付いたしません)

問い合わせ先:日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内

TEL:03-3946-2121(代) FAX:03-3942-6517

R L: http://jams.med.or.jp/

生涯教育制度

参加者には、日本医師会生涯教育制度(4単位)および8カリキュラムコード(21,22,28,50,53,54,59,73)が付与さ れます。同時に日本内科学会認定総合内科専門医更新 (2単位) の取得参加証が発行されます。(但し関係者のみ)



- JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- ●東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- ●都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分



麗 日本医学会